

コンビ スリムアツプ

NL-1 取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

また、本書は大切に保管してください。

取りはずしてある部品は、本書をよく読んで取り付けてください。本品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書もあわせてお渡ししてください。



安全基準B型
(7カ月～2才まで)

目次	●ご使用前に……………1	●キャスターの使い方……………8
	●安全にお使いいただくために……………1～3	●シートベルトの使い方……………9
	△警告	●着脱シートの取り扱い方……………10
	△注意	●リクライニングの使い方……………11
	●各部のなまえ……………4	●ベビーカーの折りたたみ方……………12
	●ベビーカーの開き方……………5	●日常のお手入れ方法……………13
	●日除けの使い方……………6	●保管のしかた……………13
	●買い物カゴの取り付け方……………6	●品質保証書……………14
	●フロントガードの取り扱い方……………7	●SGマークの被害者救済制度……………14
	●ストッパーの使い方……………8	●オプション品(別売)

このたびは、コンビ製品をお求めいただき、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
この取扱説明書は必ず保管してください。

ご使用の前に

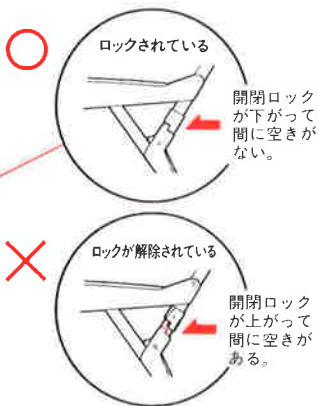
この製品は一般家庭で乳幼児を乗せ、外気浴、日光浴、買い物等に使用するための一人乗り乳母車(ベビーカー)です。

対象年齢 : 生後7ヵ月以上満2才まで
望ましい連続使用時間 : 1時間以内

安全にお使いいただくために

⚠ 警告 取り扱いを誤ると、重大な事故につながる恐れがあります。

乳幼児が落ちたりベビーカーが折りたたまれる恐れがあります。



●開閉構造のロックが確実にかかっていること(完全に開いた状態であるか)を確認してから使用してください。

●乳幼児を乗せたままベビーカーを持ち上げないでください。手がすべったり、フロントガードがはずれたりする恐れがあります。



●階段・エスカレーター・段差等のあるところでは使用しないでください。また砂場、砂浜、河原、ぬかるみ等の悪路では使用しないでください。



●破損、異常が発生した場合は、必ず修理を受けてください。そのまま使用しますと、重大な事故につながる恐れがあります。当社のお客様相談室にご連絡ください。

乳幼児が落ちる恐れがあります



- 股ベルト・腰ベルトを必ず締めて使用してください。



- 乳幼児をベビーカーの中で立たせないでください。

ベビーカーが転倒して乳幼児が落ちる恐れがあります。



- ベビーカーに同時に二人以上の乳幼児を乗せたり、乳幼児をシート以外のところに乗せないでください。



- 乳幼児を乗せているとき、カゴ以外のところに荷物を乗せたり、つるしたりしないでください。



- ご使用中にハンドルによりかかったり、過度の荷重をかけないでください。

ベビーカーが動き出したり、転倒する恐れがあります。



- 乳幼児や荷物を乗せたときには、ストッパーを過信しないでください。



- ベビーカーは空車であっても坂の途中、車道に近い歩道上など危険な場所に放置しないでください。



- 乳幼児を乗せたままベビーカーから離れないでください。

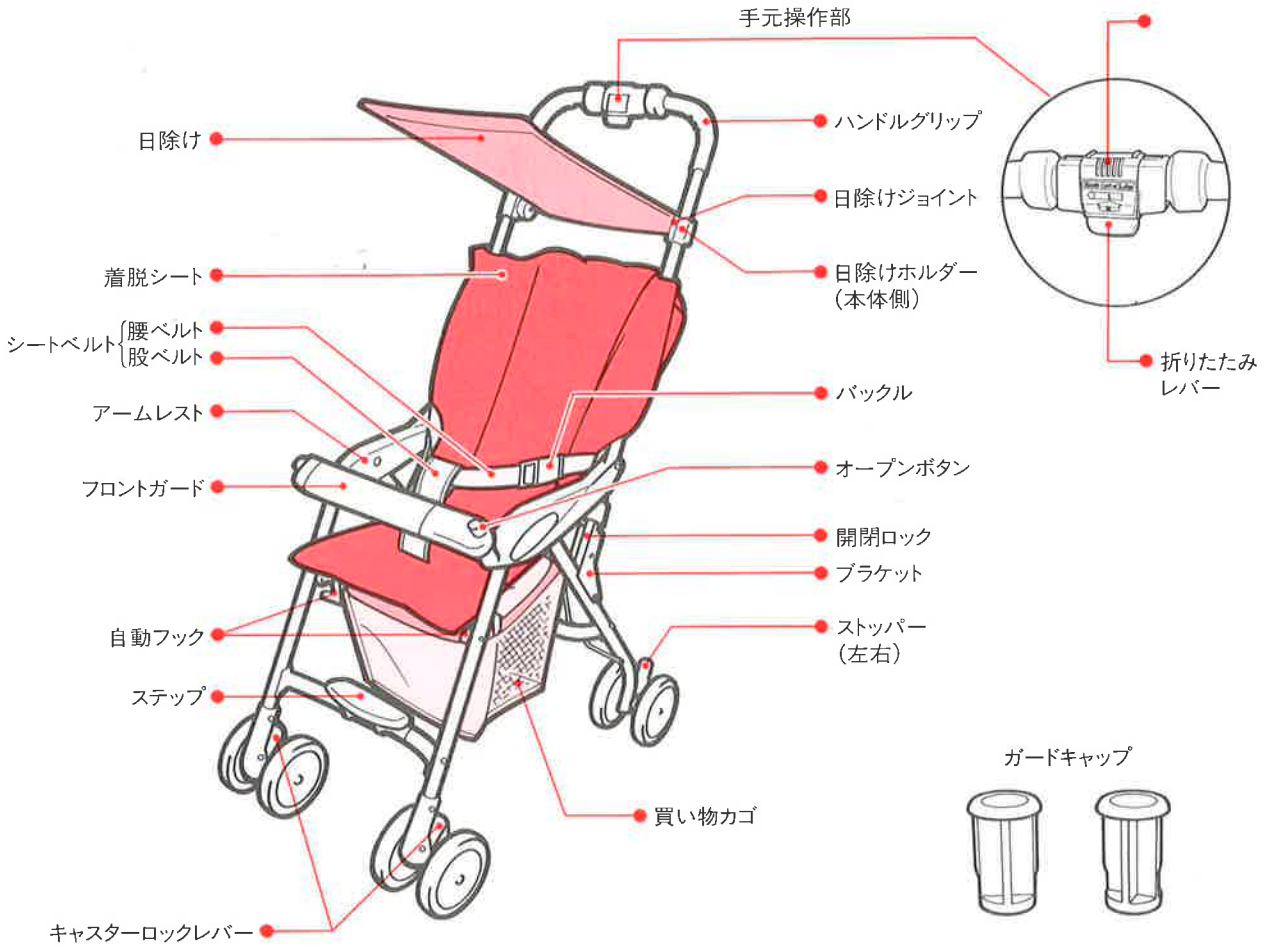
安全にお使いいただくために

⚠ 注意 取り扱いを誤ると傷害を負ったり故障の原因となる恐れがあります。

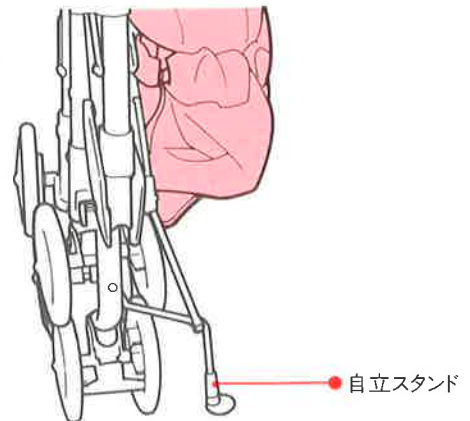
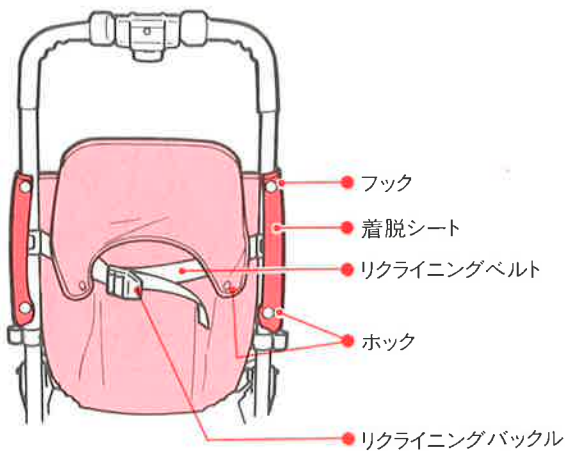
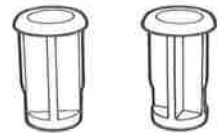
- シートを取りはずしたまま乳幼児を乗せないでください。
すき間に手や足等をはさむ恐れがあります。
- 幼児、子供にベビーカーを操作させないでください。
転倒や思わぬ事故につながります。
- ベビーカーの開閉やリクライニング操作時には他人に触れさせないでください。
指をはさんだりする恐れがあります。
- 空車であってもフロントガードを持って持ち運ばないでください。
ベビーカーが急に折りたたまれたり、フロントガードがはずれたり、手がすべって落下する恐れがあります。
- フロントガードを引っぱって使用したり、ふりまわしたりしないでください。
破損の恐れがあります。
- フロントガードには過度の力を加えないでください。
また必要以上に広げたりしないでください。
- 乳幼児を乗せる以外の目的で使用しないでください。
目的外の使用では破損等の恐れがあります。
- ベビーカーに大人が腰かけたり、過度な荷重を加えないでください。
破損、故障の原因となります。
- ベビーカーを押すときは歩いてください。
走るとキャスターの動きが悪くなったり、事故につながる恐れがあります。
- 買い物カゴには5 kg以上の荷物を入れしないでください。破損の原因となります。
- 踏切りを渡るときはできるだけ線路に直角に進んでください。
ななめに渡ると車輪をとられたり線路の溝に車輪がはさまる恐れがあります。
- 雪が積もっているところや凍結したところなどすべりやすい路面では使用しないでください。
ベビーカーだけでなく保護者も転倒する恐れがあります。
- 風の強いときには使用しないでください。
勝手に動き出したり、転倒する恐れがあります。
- 雷のときは使用しないでください。
落雷の恐れがあります。
- 火の近くや高温になる場所での放置、保管は避けてください。
故障、変形の原因となります。
- 荷物等を重ねたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。
故障や変形の原因になります。
- 危険ですからむやみに改造、分解をしないでください。
- ご使用前に、ネジやナットがゆるんでないかチェックしてください。

各部のなまえ (取りはずしてある部品は本文をよく読んで取り付けてください。)

梱包時には「買い物カゴ」「ガードキャップ」は取りはずしてあります。



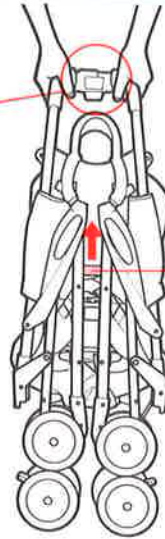
ガードキャップ



ベビーカーの開き方

①自動フックを上引っばってははずします。

手元ロックスライダは必ずロックしてください。

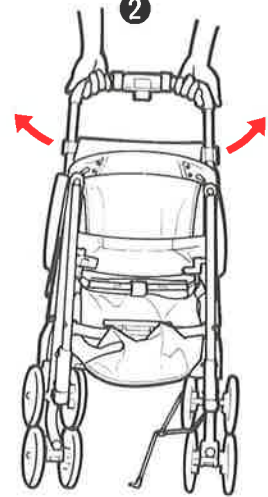


①

自動フック

②自動フックがはずれたら、ハンドルグリップを握り、手首を外に回して開きます。グリップを逆手で持つと操作が楽です。

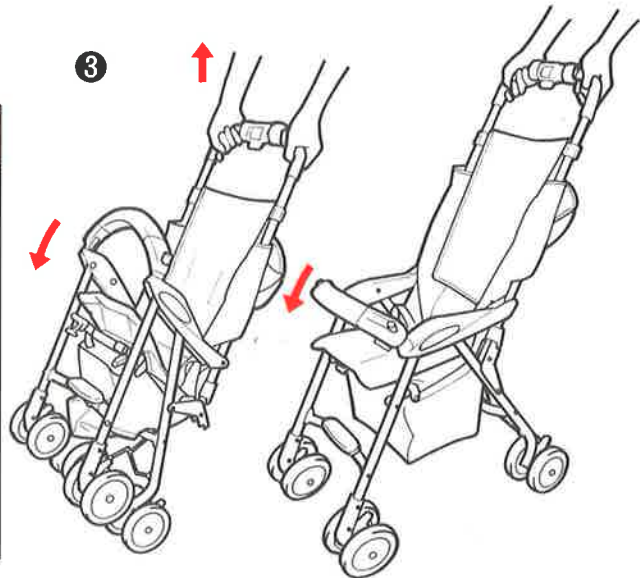
②



※この状態で腰ベルトがはみ出していたり開閉ロックにひっかかったりしていないかを確認してください。もしはみ出しやひっかかりがあれば③に移る前にベルトをシート内側に引っばってください。

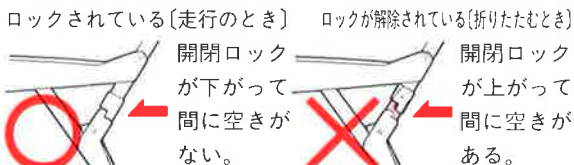
③ハンドルグリップを持ち上げるようにしますと、開きはじめます。開くと自立スタンドは自動的に収納されます。

③



⚠ 警告

●開閉ロックがかかっていないときは、そのまま使用しないでください。急に折りたたまれる恐れがあります。



●手元ロックスライダを必ずロックして使用してください。無意識に折りたみレバーを握ったときなど、急に折りたたまれる恐れがあります。

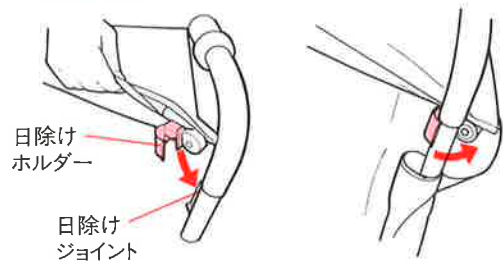
⚠ 注意

- 開くときは他人に触らせないでください。手をはさむ恐れがあります。
- 子供に操作をさせないでください。転倒や思わぬ事故につながる恐れがあります。
- 自立スタンドに無理な力を加えたり、持ち運びの際ぶつけたり引きずったりしないようにしてください。変形、破損の原因となります。

日除けの使い方

日除けジョイントを内側にひねると日除けは取りはずせます。取付けるときは日除けジョイントの上下を確かめ日除けホルダーに当て外側に回転させるようにして取り付けます。

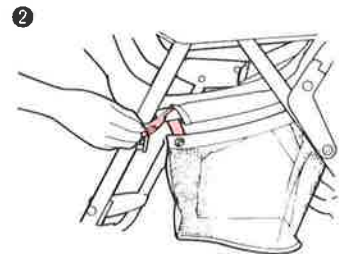
日除けの角度は調節できますが、下ろしたままお子さまを乗せないでください。破損の原因となるだけでなくお子さまも大変不快です。



買い物カゴの取り付け方

①図のようにカゴ後部左右の固定用フックを腰ベルト後端の筒状のすき間()に上から差し込みます。

②図のようにカゴ前部の固定用ベルトをシート側部のアルミフレームにホックで左右とも固定します。



〔荷物について〕

- できるだけカゴ底に均等に荷重が加わるようにのせてください。
- ベビーカーの破損や荷物のつぶれの原因になりますから折りたたむときは荷物を取り出してください。
- 荷物の出し入れは後上部で行ってください。

⚠ 注意

- 5 kg以上の荷物はのせないでください。破損の原因となります。
- 角のとがった物はのせないでください。やぶれの原因となります。

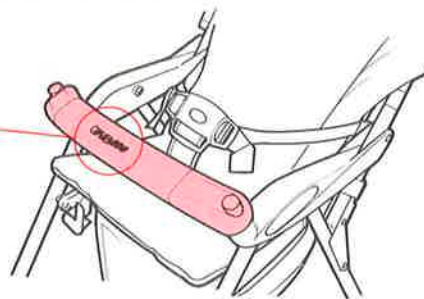
フロントガードの取り扱い方

フロントガードを開くとお子さまの足が引っかからず乗せ降ろしが楽にできます。

●フロントガードの取り付け方

正面から見て「COMBI」の文字が正しく見えるようにアームレスト上面前端の穴に差し込みます。確実に固定されたか引っぱって確認してください。

正面から見て
COMBI
文字が正しく見えるように。



●フロントガードの開き方

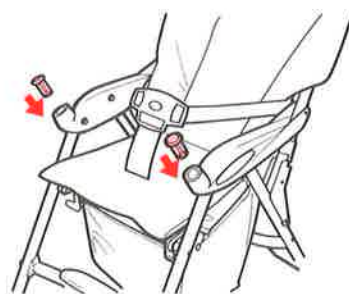
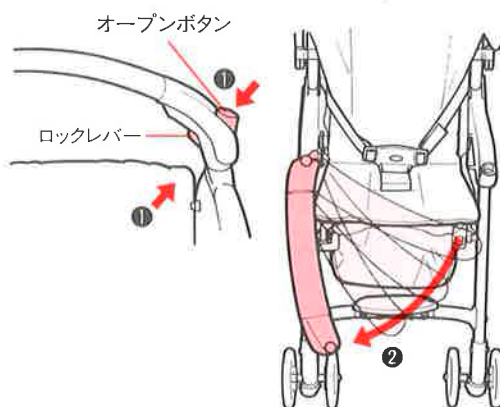
①フロントガード上端ブルーのオープンボタンと下端オレンジのロックレバーを同時に押し、アームレストからフロントガードを引き抜きます。

フロントガードは、ブルーとオレンジのボタンを同時に押さなければなりません。

フロントガードは左右どちらからでも開くことができますが、操作は片側ずつ行ってください。

②手を放せばフロントガードが自然に下がります。

フロントガードをはずしてご使用になるときは必ず付属のガードキャップでフタをしてください。ガードキャップをはずすときはガードキャップを下から押して抜き取ります。



警告

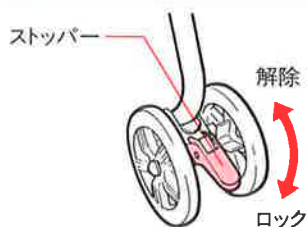
- フロントガードに関係なくお子さまを乗せるときは必ずシートベルトを締めてください。フロントガードは抜け出しや立ち上がりを防ぐものではありません。
- ガードキャップはお子さまが飲み込まないように十分注意してください。窒息などの恐れがあります。
- オープンボタンはお子さまには操作させないでください。落下等の恐れがあります。

注意

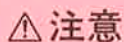
- フロントガード、ガードキャップが確実に取り付けられたか確認してください。取り付けが不完全ですとお子さまがアームレスト前端の穴に指を入れケガをする恐れがあります。
- フロントガードの片側をはずした状態でフロントガードを引っぱって使用したり、ふりまわしたりしないでください。破損の恐れがあります。
- フロントガードには過度の力を加えないでください。また、必要以上に広げたりしないでください。故障、破損の恐れがあります。
- フロントガードを取り付けるときには、必ず正面から見て「COMBI」の文字が正しく見えるように取り付けてください。
- フロントガードをつかんで持ち運ぶことは、お子さまを乗せているときはもちろん、空車のときであっても避けてください。手がすべったり、フロントガードがはずれたりすると危険です。

ストッパーの使い方

- 左右の後車輪の内側にある、ストッパーを下におろせばストッパーのロックがかかります。ベビーカーを軽く前後に動かして、ストッパーが正しくかかっているか確認してください。
- 解除するときは、ストッパーを上げてください。



- お子さまや荷物を乗せたときにはストッパーを過信しないでください。ストッパーをかけていても動き出したり、転倒する恐れがあります。
- お子さまを乗せたままベビーカーから離れないでください。ベビーカーが動き出したり転倒する恐れがあります。
- ストッパーは左右ともかけて使用してください。ベビーカーが動き出したり転倒する恐れがあります。



- 空車であってもベビーカーから離れるときは必ず左右ともストッパーをかけてください。ストッパーが不完全ですと動き出すことがあります。

キャストターの使い方

キャストターロックレバーを図①のように下げますと、ロックが解除され車輪が自由に動き、方向転換が楽になります。固定させる場合はキャストターロックレバーを図②のように進行方向に対して真後ろになる位置で上げますとロックされます。

また、折りたたむ時はキャストターを左右とも固定してください。

①



②



※キャストターを固定しないと折りたためない構造になっています。

シートベルトの使い方

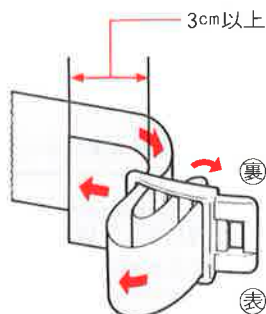
ここでは、股ベルトと腰ベルトを合わせてシートベルトと呼びます。

お子さまを乗せるときは必ずシートベルトを締めてください。

またシートベルトを締めていても、万一の抜け出しや、立ち上がりに対しては十分注意してください。

股ベルトに長いほうの腰ベルトを通しバックルをとめます。

腰ベルトの長さは、赤ちゃんの成長に合わせて調整できます。また万一、腰ベルトから差し込みバックルを誤ってはずした場合は図のようにセットして下さい。



警告

- お子さまを乗せるときは必ずシートベルトを締めてください。
締めずに乗せるとお子さまが落ちる恐れがあります。
- できるだけたるみを取ってしっかりと締めてください。たるみが多いとお子さまが抜け出したり立ち上がったりする恐れがあります。
- 腰ベルト、差し込みバックルは確実に取り付けてください。
取り付けが不完全ですと使用中にはずれてお子さまが落ちる恐れがあります。
- 腰ベルトは先端まで3 cm以上残してください。
先端までの長さが短いと使用中にはずれてお子さまが落ちる恐れがあります。
- やぶれやほつれの発生したベルトはそのまま使用しないでください。
使用中に切れてお子さまが落ちる恐れがあります。

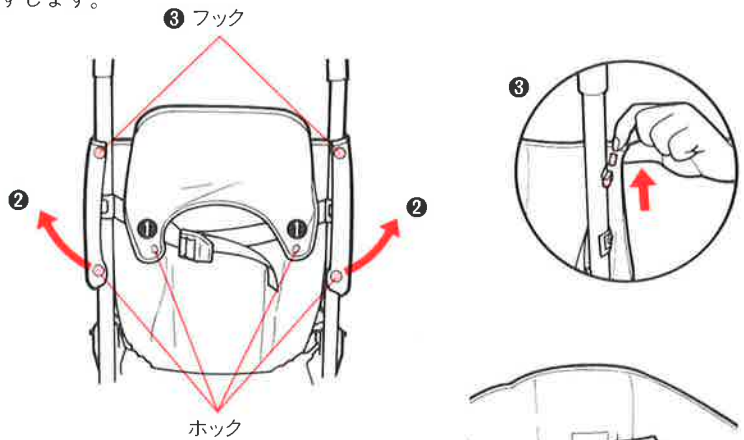
注意

- 赤ちゃんは1才前後から活発に動くようになります。
- 赤ちゃんを適切にホールドする為に、ベルトは大人の親指が入る程のすき間を残し、しっかりと締めてください。

着脱シートの取り扱い方

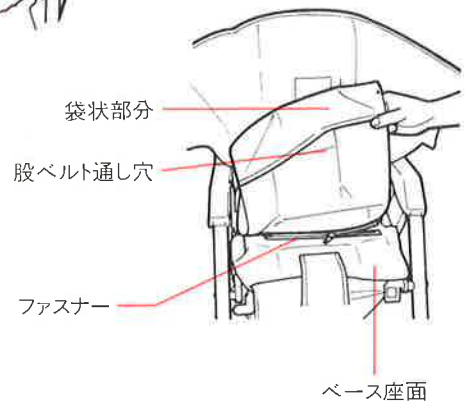
〔取りはずし方〕

- 股ベルトから腰ベルトをはずします。
- シート前端部の袋状の部分をベース座面からはずし、シート裏面とベース座面をつなぐファスナーをはずします。
- 背もたれ左右①②の4ヵ所のホックをはずします。
- ③のフックを上引き抜いて、シートをはずします。
洗濯の際は背板を抜き取ってください。



〔取り付け方〕

- 背板をシートに入れます。
- 背もたれ左右の③のフックを上からかけ、②のホックをとめます。
- ①のホックはリクライニングベルトの上からかぶせるようにしてとめます。
- シート裏側とベース座面のファスナーをとめます。
- 股ベルトを着脱シートの穴に通します。
- シート先端部の袋状の部分をベース座面にかぶせます。



- シートを取りはずしたままお子さまを乗せないでください。転落して重大な事故につながる恐れがあります。
- シートを取り付ける際に、ホック類を確実にセットしてください。取り付けが不完全ですと、使用中にはずれてお子さまが転落する恐れがあります。
- やぶれやほつれの発生したシートはそのまま使用しないでください。中のワタをお子さまが飲み込んだり、使用中に切れてお子さまが転落する恐れがあります。

リクライニングの使い方

〔背もたれを倒すとき〕

リクライニングバックルを起こしながら左に移動させます。



〔背もたれを起こすとき〕

リクライニングベルトを右に引っばります。

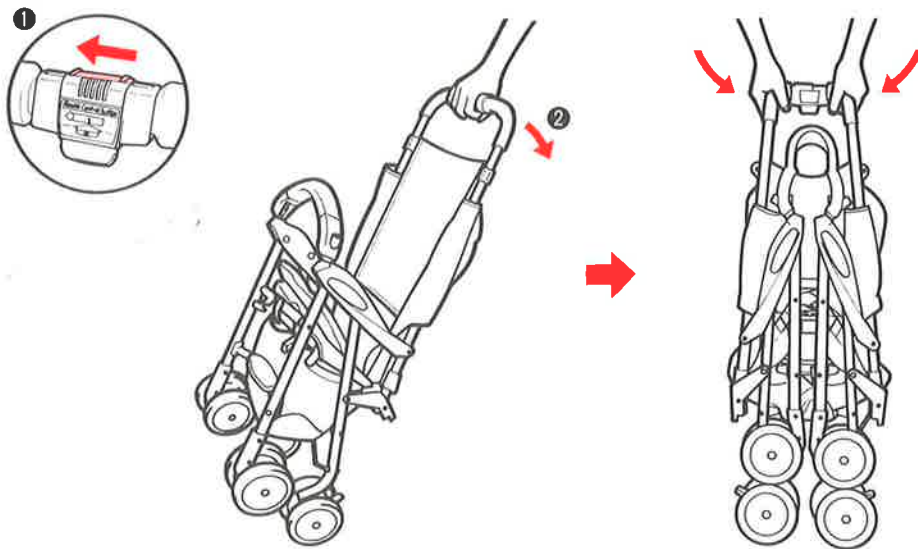


⚠
注意

- 危険ですからベビーカーを押しながら操作しないでください。
- お子さまを乗せたまま操作するときは急にリクライニング角度が変わらないよう十分にご注意ください。

ベビーカーの折りたたみ方

まず、キャスターを固定し、背もたれを倒し、日除けを前に倒します。



- ① 手元ロックスライダーをずらし、ロックを解除します。
- ② 折りたたみレバーを握りながら、後車輪を支点にして矢印方向に後へ倒すと折りたためます。
- ③ 次にレバーから手をはなし、左右のハンドルグリップを逆手で持ち、手首を内側に回して折ると、自動フックがかかります。

スムーズに折りたためないときは車体にシートやシートベルト等がはさみ込んでいることが考えられます。無理に力を加えず、いったん開き、はさみ込んでいる物はずしてください。

注意

- 手元ロックスライダーは折りたたみ後必ずロックしてください。また、折りたたみ操作時以外は握らないでください。
ベビーカーが急に開く恐れがあります。
- 手元ロックスライダーをずらさずに折りたたみレバーを握らないでください。
無理に握ると破損する恐れがあります。
- 引っかかりやはさみ込み等を感じたら、いちど開いて原因を確認してください。
無理に折りたたむと破損する恐れがあります。
- 折りたたむと自立スタンドが出ます。自立スタンドに無理な力を加えたり、持ち運びの際にぶついたり、引きずったりしないようにしてください。自立が不安定になったり破損する恐れがあります。
- 背もたれは倒してから折りたたんでください。背もたれを起こした状態では折りたたみがかたくなります。
- フロントガードを逆さに取り付けた状態で折りたたみますと、折りたたみがきつくなります。フロントガードを正しく取り付けて(P.7) 折りたたんでください。

日常のお手入れ方法

〔縫製品の洗濯について〕

- シートの洗濯
丸洗いができますが、以下の点にご注意ください。
 - 40℃以下の液温で、手洗いで洗ってください。
 - 通常の洗濯用洗剤が使用できますが、漂白剤や漂白剤入りの洗剤は使えません。使用する洗剤の注意書きもよくお読みください。
 - 長時間つけ置きせず、短時間で洗い上げてください。色落ちの原因となります。
 - 十分すすぎ、軽く脱水した後、形を整えて平干ししてください。
 - 乾燥機の使用やドライクリーニングはできません。
 - 日除け、買い物カゴの洗濯
 - ブラシ等を使用し40℃以下の液温で手洗いしてください。よくすすいだ後、乾いた布で水分をふき取り、陰干ししてください。
- ※製品の特性上若干色あせすることがあります。
※洗濯の際は天然脂肪酸をベースとした成分で、蛍光剤・漂白剤・酵素などを含まない「コンビおむつ・肌着洗い」をおすすめします。また、快適にお使いいただくために、こまめに洗濯することをおすすめします。

〔車体の清掃について〕

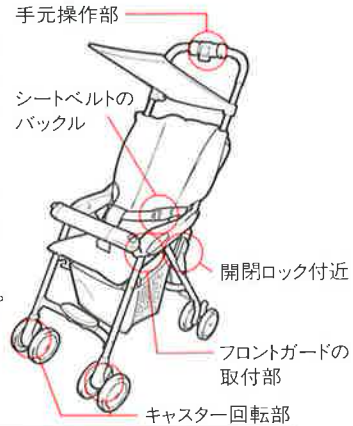
- 車輪やプラスチック部品及び金属部品の汚れは、水を含ませよくしぼった布でふき取ります。汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を含んだ布でふいた後、水を含ませよくしぼった布でふき取り洗剤分が残らないようにします。

⚠注意

- 車体の清掃には中性洗剤以外は使用しないでください。部品の変質、劣化の原因となります。

〔注油について〕

- きしみが発生したり、作動が鈍くなって注油が必要と思われる場合は、必ず潤滑油を少量お使いください。多すぎるとほこりが付きやすくかえって機能を低下させます。注油箇所の泥や汚れはあらかじめふき取ってください。なお右のイラスト箇所には注油しないでください。作動不良を起こす原因となります。



⚠注意

- お子さまがなめる可能性の高いフロントガード、アームレスト等には油が付着しないようご注意ください。

〔点検について〕

ネジ類のゆるみ、部品の欠損及び作動不良等の異常がないか適時点検してください。

⚠警告

- 車体の破損、異常やシート及びシートベルトにやぶれ、ほつれ等が発生した場合には、ただちに使用を中止して必ず当社サービスマンの点検、修理を受けてください。そのまま使用しますと、重大な事故につながる恐れがあります。

⚠注意

- 危険ですからむやみに改造や分解はしないでください。
- お手入れの際に取り外した部品は、本書をよく読み正しく取り付けてください。取り外したままですとお子さまが危険です。

保管のしかた

- 直射日光をさけ、湿気が少なく雨やほこりのかからない場所に立てて保管してください。屋外で保管する場合はカバーをかけることをおすすめします。
- 車のトランクに入れて運ぶ場合は、買い物カゴを下にしてねかせてください。

⚠注意

- 火の近くや夏期の車内等高温になる場所での保管はさけてください。故障や変形の原因となります。
- 荷物を重ねたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。故障や変形の原因となります。

SGマークの被害者救済制度

SGマークが表示されたベビーカーを、消費者の皆さまが正常に使用していた時、製品の欠陥により万一事故が発生し、赤ちゃんが損害を被った場合は、「製品安全協会」がその損害を賠償致します。

ただしお買い上げ日より3年以内です。

●賠償についてのご注意

- 認定したベビーカーそのものが故障したとしても、その品質について保証するというものではありません。あくまでも傷害などの身体的な損害について賠償する制度です。
- 賠償金は製品安全協会がそれぞれ実情をよく調査して、実損を補填する妥当な額をお支払いすることになります。

●賠償金の請求について

損害を被った消費者(赤ちゃんなどの場合は保護者でもよい)が賠償金を請求するときは、別欄の項目を事故が発生した日から60日以内に下記の協会または、協会が指定する所に届けてください。

製品安全協会 東京都豊島区東池袋2-6-6 ストック東池袋
TEL (03)3590-6231

●事故賠償に必要な項目

- ①事故の原因となったベビーカーの現品
イ)製品の名称、SGマーク番号 ロ)製品の購入先、購入年月日
- ②事故発生の状況
イ)事故発生年月日 ロ)事故発生場所 ハ)事故発生状況
- ③被害の状況
イ)被害者の氏名、年齢、性別、職業、住所
ロ)被害の状況と程度(医師の証明書)

オプション品(別売)

レインカバー
B-I型



●雨のときの外出や出先での急な雨、また、風の日などにお使いください。

ファンファン
クッションCX



●やさしい肌ざわりのキトポリィと、ふわふわワタで乗り心地を高めます。

ショルダー
ストラップ



●階段などでは、ベビーカーをたたんで肩にかけてラクに移動できます。

お出かけ
おもちゃ



●おでかけうんてんしゅ

●おでかけハウス



●おでかけクマさん

●おでかけブーブー

●おもちゃを付けて、楽しくお出かけ。お出かけ先であきさせません。

コンビ株式会社

製品にお気づきの点がございましたら「お客様相談室」まで、ご連絡ください。

お客様相談室/〒339 埼玉県岩槻市鉤上新田271

TEL.(048)797-1000 FAX.(048)798-6109

お客様相談室/〒542 大阪府大阪市中央区南船場2-1-10

TEL.(06)263-4031 FAX.(06)263-4533

(西日本担当)



PRINTED IN JAPAN